

授業科目名	生涯学習論演習I
科目番号	CB25162
単位数	1.0 単位
標準履修年次	3 年次
時間割	通年集中
担当教員	
授業概要	近年の社会教育・生涯学習の理論と実践に関する文献について、検討を行う。
備考	社会教育主事 西暦奇数年度開講。 2021年度開講せず。 対面
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学における総合的思考力 教育学的実践力
授業の到達目標（学修成果）	生涯学習・社会教育にかかわる課題について考察するために必要な文献の読解、情報の収集について基本的な知識、技術の修得をめざす。
授業計画	基本文献の講読と履修者の研究テーマにもとづく発表と討論。 第1回 オリエンテーション:授業の進め方とテキスト、参考文献について解説する。 第2回 生涯学習・社会教育に関する基本文献の講読(1) 第3回 生涯学習・社会教育に関する基本文献の講読(2) 第4回 生涯学習・社会教育に関する基本文献の講読(3) 第5回 生涯学習・社会教育に関する基本文献の講読(4) 第6回 生涯学習・社会教育に関する基本文献の講読(5) 第7回 課題テーマについての発表(1) 第8回 課題テーマについての発表(2) 第9回 課題テーマについての発表(3) 第10回 課題テーマについての発表(4) 生涯学習・社会教育の理論と実践について理解を深め、主体的に課題を設定し研究することができることをめざす。
成績評価方法	文献についての発表 30% 各回の内容に関する小レポート 70%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	指定された文献について、事前に熟読の上、内容について毎回小レポートを提出する。 また分担して発表を行うため、担当の箇所について準備をする。
教材・参考文献・配付資料等	初回の授業において文献を決定する。 選定した文献は、第2回目までに各自で購入すること。
オフィスアワー等（連絡先含む）	
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	演習は教員と受講生のコラボレーションにより成立する。受講生の主体的・積極的な参加を望む。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	自己教育，地域づくり，住民自治，多文化共生，公民館，博物館，図書館

授業科目名	社会教育論
科目番号	CB25201
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2 年次
時間割	通年集中
担当教員	
授業概要	社会教育の原理や歴史的展開について考察するとともに、社会教育の実践に触れる。
備考	学芸員 社会教育主事 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学の基礎的体系的知識 教育学における総合的思考力
授業の到達目標（学修成果）	社会教育についての基本的な知識を習得し、地域社会で取り組まれているさまざまな社会教育実践について体験を通して理解する。
授業計画	社会教育に関するテキストをもとにした講義とワークショップによる実践を行う。 第1回 オリエンテーション:学校教育と社会教育の違いについて、各自の学校経験を踏まえて理解を深める。 第2回 社会教育の歴史I:戦前社会教育の成立と展開 第3回 社会教育の歴史II:戦後社会教育法体系の成立 第4回 社会教育の歴史III:高度経済成長下における住民の学習と社会教育をめぐる権利と自由 第5回 社会的課題と社会教育:社会と教育をめぐる関わりと教育実践を検討する。 第6回 社会教育実践事例:社会教育に関する実践分析を通じて、地域社会で行われている社会教育の取り組みを知る。 第7回 ワークショップ1:グループで社会教育の講座を企画する。 第8回 ワークショップ2:グループで企画した講座を準備する。 第9回 ワークショップ3:模擬講座を実施する。 第10回 ワークショップ4:ワークショップの振り返りと気づき。
成績評価方法	出席 30%, 小レポート 20%, ワークショップでの取組50%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	授業で小レポートを課すほか、ワークショップに向けて各グループで話し合い、準備を行う。
教材・参考文献・配付資料等	テキストを使用しますので、初回の授業で購入していただきます。 その他、適宜授業で配布します。 1. 手打明敏・上田孝典編著 東洋館出版社2017.3, <つながり>の社会教育・生涯学習-持続可能な社会を支える学び-
オフィスアワー等（連絡先含む）	メールで連絡をすること。
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	「学校」とは異なる多様な教育のあり方について視野を広げてもらいたい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	社会教育法, 寺中作雄, 公民館, 学習権宣言